

第106回広島大学経営協議会議事要録

日 時 令和7年9月10日（水） 16時22分～17時07分

場 所 広島大学病院臨床管理棟3F大会議室・ZOOM（WEB会議）

出席者 学外委員：岡島、苅田、白石、杉村、松本、結城の各委員
学内委員：越智、鈴木、金子、宮崎、津賀、田中、柳澤、信末、新延の各委員

欠席者 学外委員：ウスピ・サコ、國井、佃、橋本の各委員

列席者 熊本副学長、坂田副学長、小池副学長、川島副学長、大段副学長、内藤副学長、西村副学長、犬丸副学長、松見副学長、茶谷副学長、船津副学長、岡村副学長、苅屋田監事、森迫監事、竹内学長補佐、土肥（博）学長特命補佐、角田（明）部長、迫田副理事、金副理事、小松崎副理事、白井部長、山本副理事、小左古部長、藤原部長、前延部長、角田（尚）部長、伊原部長、寺田部長、片柳副理事、益永部長、木村部長、松崎部長、河村部長、畠尾室長、森川部長、山下部長、伊藤総合戦略グローバルリーダー、中神秘書室長、山田総合科学部長、安嶋文学部長、吉中法学部長、森経済学部長、水田理学部長、志馬医学部長、柿本歯学部長、矢吹工学部長、島田生物生産学部長、土肥（正）情報科学部長、石井スマートソサイエティ実践科学研究院長

※ 以下、発言内容は、○：学外委員、◇：学内委員を示す。

（第105回広島大学経営協議会議事要録について）

令和7年6月27日開催の経営協議会議事要録について、原案のとおり承認された。

（議事1）

● 広島大学海洋・海事未来研究所の設置について

（越智学長提案、金子理事（グローバル化担当）説明、別紙1）

◇ 海洋・海事関連の国際法制度、関連技術開発など海洋ガバナンスに係る学際融合研究の推進、教育プログラムの提供及び人材育成、国際連携・産学連携事業等を推進するため、令和7年10月に学内共同教育研究施設として、「海洋・海事未来研究所」を設置する。

以上の提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

次の質疑応答が行われた。

・海上保安大学校と連携した修士課程について

（議事2）

● 令和7年度国立大学法人ガバナンス・コードへの適合状況等について

（学長提案、柳澤理事（財務・総務担当）説明、別紙2）

◇ 国立大学法人ガバナンス・コードへの適合状況等については、自ら定期的に点検を行い、公表することが求められている。令和7年度の適合状況等については、10月末までに公表することとなっており、令和7年度の本学の適合状況等について提案する。

以上の提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

（特に質疑応答なし）

(議事3)

● 広島県の最低賃金の改定等に伴う就業規則等の改正について

(越智学長提案、柳澤理事（財務・総務担当）説明、別紙3)

◇ 令和7年10月1日及び令和7年11月1日施行予定の就業規則等の改正について提案する。

- ・広島県の最低賃金の改定への対応
- ・育児・介護休業法の改正への対応
- ・大学教員の個人評価への対応

以上の提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、各事業場の過半数代表者からの意見聴取を経て、役員会へ付議することとした。

次の質疑応答が行われた。

- ・事務職員の個人評価について
- ・大学教員の個人評価結果に基づく処遇反映について

(報告1)

● 令和8年度医学部医学科入学定員の暫定的な増員について

(鈴木理事（教育・平和担当）報告、資料1)

◇ 令和8年度医学部医学科入学定員の暫定的な増員に関し、地域の医師確保のための定員増13人及び研究医養成のための定員増2人について令和7年8月26日開催の役員会で承認され、医学部収容定員変更に係る設置計画書を文部科学省へ提出することとした旨、報告があった。

(特に質疑応答なし)

(報告2)

● 広島大学統合報告書2025について

(越智学長報告、資料2)

◇ ステークホルダーに本学の活動をわかりやすく伝え、理解いただくことを目的として、「広島大学統合報告書2025」を発行することについて報告があった。

(特に質疑応答なし)

(報告3)

● 令和8年度概算要求について

(柳澤理事（財務・総務担当）報告、資料3)

◇ 本学から文部科学省へ提出した令和8年度概算要求のうち、文部科学省から財務省へ概算要求された事項について報告があった。

次の質疑応答が行われた。

- ・文部科学省から財務省への概算要求の状況について

以上